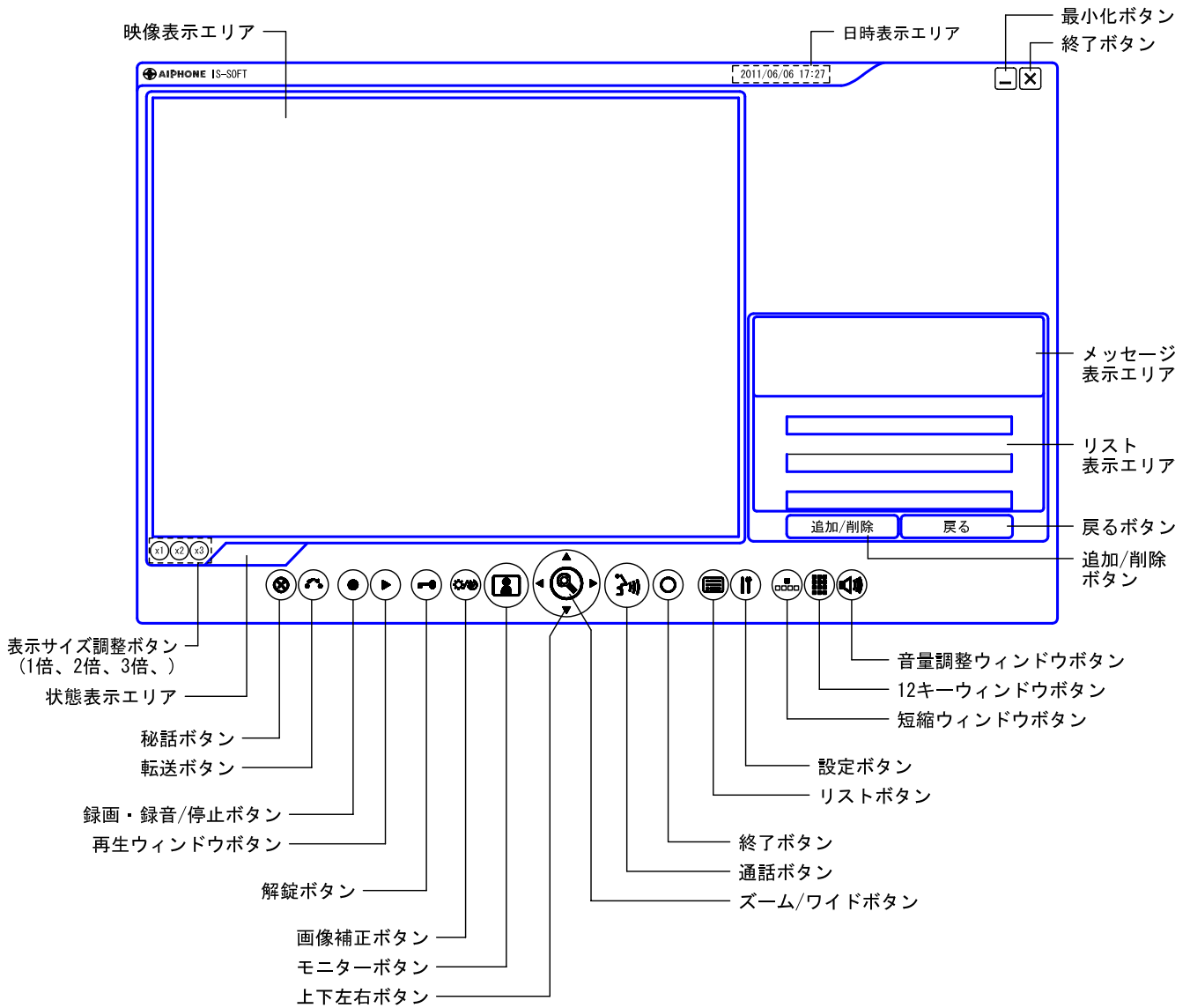


■メインウィンドウ (各部の名称) (サイズ: ×2 (2倍))



品名	パソコン用インターホンアプリケーション	図名	スタンバイモード画面名称		単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-SOFT	図番	101962-1-7	頁	1/7	改訂	1	<b>アイホン株式会社</b>

## ■機能一覧

- パソコンにインストールしたインターホンアプリケーションでIS-IPMV相当の操作が可能

### ● インターホンアプリケーションでの操作

- 子機との呼出/通話
- 親機間の音声直接呼出・通話(呼出音鳴動)
- 送話時、通話ボタン点灯(ハンズフリー通話中)
- より優先度の高い呼出により、強制終話される場合は予告音の鳴動と画面表示を行う。
- 通話ボタン長押しによるプレストーク通話
- 映像出画時、画像補正ボタン押下による逆光補正(夜間は夜間補正)
- 映像出画時、ズーム/ワイドボタン押下によるズーム/ワイド画面の切替え
- ズーム時、上下左右ボタンで上下、左右に操作可能。
- モニターボタン押下によるモニター(IS-SSとIS-RSは音声のみ(IS-MIXシステムとして使用する場合))
- 待受時、モニターボタン押下により予め設定されたサイト内の子機のスキャンモニター(最大20台)を開始する。スキャンモニター中に再度モニターボタン押下により、出画中の子機1台のモニターを開始する。
- 優先度

優先度	優先度区分	機能
高 ↓ 低	緊急	通話/ページング/チャイム/呼出/放送
	優先	通話/ページング/チャイム/呼出
	通常	通話/ページング/チャイム/呼出
	—	モニター(またはスキャンモニター)

- 親機間の音声直接呼出・通話時、プライバシー(秘話)機能を設定可能(プライバシー1/プライバシー2)(秘話ボタン点灯)
  - ・プライバシー1設定時、被呼側の親機が通話ボタンを押すまで被呼側の親機のマイクをミュートする。
  - ・プライバシー2設定時、被呼側の親機が通話ボタンを押すまで、被呼側・発呼側の両親機で継続的に呼出音(プライバシー2呼出音：■設定項目参照)が鳴動する。
- 呼出中、モニター中、通話中、解錠ボタン押下による電気錠解錠
- 呼出・ページングの着信履歴(最大20件)と発信履歴(最大20件)を確認できる。
  - ・履歴表示可能：子機呼出(通話)、親機呼出(通話)、ページング、チャイムページング(発信履歴)、他サイト呼出(サイト名のみ)
  - ・履歴表示不可：チャイムページング(着信履歴)
- システム内の全親機で呼出に回答しなかった場合は、リスト表示エリアに未応答呼出表示(★)を表示させる。確認済みの未応答呼出には☆を表示させる。
- 転送機能(転送ボタン点灯)
  - ・サイト内の別の親機へ手動通話転送
  - ・設定により子機からの呼出を自動転送/未応答転送
  - ・設定された時間帯にあった呼出を転送(スケジュール転送)
- ゾーンページング
  - ・設定されたゾーンへのページング(一斉放送)
- チャイムページング
  - ・設定されたゾーンへのチャイム放送
- リストボタン押下により、機器やゾーンを検索するための検索メニューを表示させる(名前検索、エリア検索、機種検索、ページングゾーン検索、チャイムゾーン検索、サイト検索)
- 短縮ウィンドウボタンによる機器またはゾーンの短縮登録が可能
- 12キーウィンドウボタンによる機器またはゾーン番号の検索(名前検索時は端末名称またはゾーン名称を検索)
- 下記動作時、バルーン表示を行う。
  - ・呼出を受けたとき
  - ・(チャイム)ページングを受けたとき
  - ・他の親機から音声直接呼出・通話を受けたとき
  - ・ネットワーク接続が完了したとき

品名	パソコン用インターホンアプリケーション	図名	機能一覧			単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-SOFT	図番	101962-2-7	頁	2/7	改訂	1	アイホン株式会社	

● 録画・録音機能

設定			記録されるもの(対象機器別)			
画像記録方式	自動記録	通話録音	カメラ付 ドアホン子機	カメラなし ドアホン子機	受話器付子機	親機
1枚	ON (自動記録)	(無効)	1枚画像 下記動作時に記録: ・呼出を受けたとき ・音声直接呼出・通話を行ったとき ・通話転送を受けたとき	—	—	—
	OFF (手動記録)	(無効)	1枚画像 下記動作時に記録: ・呼出を受けているとき ・呼出に応答・通話中 ・音声直接呼出・通話を行っているとき ・モニター中	—	—	—
連続	ON (自動記録)	ON	動画と音声 *1 下記動作時に記録: ・呼出を受けたとき ・音声直接呼出・通話を行ったとき ・通話転送を受けたとき	音声 *1 下記動作時に記録: ・呼出を受けたとき ・音声直接呼出・通話を行ったとき ・通話転送を受けたとき	音声 *1 下記動作時に記録: ・呼出を受けたとき ・音声直接呼出・通話を行ったとき ・通話転送を受けたとき	音声 *2 下記動作時に記録: ・呼出を受けたとき ・音声直接呼出・通話を行ったとき ・通話転送を受けたとき
		OFF	動画 *1 下記動作時に記録: ・呼出を受けたとき ・音声直接呼出・通話を行ったとき ・通話転送を受けたとき	—	—	—
	OFF (手動記録)	ON	動画と音声 下記動作時に記録: ・呼出を受けているとき *3 ・呼出に応答・通話中 ・音声直接呼出・通話を行っているとき ・モニター中	音声 下記動作時に記録: ・呼出に応答・通話中 ・音声直接呼出・通話を行っているとき ・モニター中	音声 下記動作時に記録: ・呼出に応答・通話中 ・音声直接呼出・通話を行っているとき ・モニター中	音声 下記動作時に記録: ・呼出に応答・通話中 ・音声直接呼出・通話を行っているとき ・モニター中
		OFF	動画 下記動作時に記録: ・呼出を受けているとき ・呼出に応答・通話中 ・音声直接呼出・通話を行っているとき ・モニター中	—	—	—

\*1. 通話録音は通話が始まると開始される。呼出音は録音されない。録音は通話が終わるまで継続される。

\*2. 通話録音は通話が始まると開始される。通知音も録音される。録音は通話が終わるまで継続される。

\*3. 動画の録画のみ

- 録画面面の再生/保存(最大1,000件または最大記録容量500GB)/消去
- 記録ファイルの合計データ量が設定ウィンドウで設定した“最大記録容量”を超えた場合、それ以上録画/録音はできない。
- 最大記録容量や最大記録件数が残りわずかになったり、最大記録容量や最大記録件数を超えるとダイアログボックスが表示される。
- 呼出を受けたすべての親機が応答しなかったとき、未確認の記録ファイルがある場合はメインウィンドウの再生ウィンドウボタンが点滅する。

品名	パソコン用インターホンアプリケーション	図名	機能一覧			単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-SOFT	図番	101962-3-7	頁	3/7	改訂	1	<b>アイホン株式会社</b>	

## ● サイト間通信の機能

- 自サイト内(発呼側サイト)から他サイト(被呼側)への動作
  - ・ 呼出/通話
  - ・ 呼出転送、スケジュール転送
  - ・ ページング
  - ・ チャイムページング(他サイト側にチャイム音源が登録されている場合)
- 被呼側のサイトは、システム設定の「他サイト代表被呼設定」で設定された代表機器または代表ゾーンによって上記動作に应答する。
- サイト間の電気錠解錠

## ■ 制約事項

- ISシステム専用
- インターホンアプリケーションで音声と映像はリップシンクしない。
- インターホンアプリケーションで連続操作を行なうと操作が無効になる場合がある。
- インターホンアプリケーションで通話する場合は、スタンドマイク・スピーカーなど(市販品)を使用すること。ヘッドセットやハンドセットを使用する場合は、USBインターフェースのものを使用すること。
- 通話は自動交互通話のため、インターホンアプリケーションでスタンドマイク・スピーカーなどを使用しても同時通話にはならない。
- 送話音量、呼出音量、受話音量はインターホンアプリケーション、PC、スタンドマイク・スピーカーなどのボリュームに依存するため、使用時は音量の注意が必要。
- 2つ以上の呼出を同時に受けられない。
- プレストーク設定をしている場合は、スタンドマイク・スピーカーなどでの通話でもプレトーク通話になる。
- 該当の子機が呼出中、通話中、モニター中、その子機に対してのモニター/スキャンモニター不可。
- スキャンモニター中のズーム・ワイド・パンチルト操作は不可。
- スキャンモニター中の電気錠解錠は不可。
- スキャンモニター時の画面はズームセット位置に拘わらずワイド表示のみ
- IP経由での呼出に対して、システム設定で呼出時間を“無限”に設定していると、应答しない限りIP通話路を占拠してしまうため、親機にて通話应答し呼出を終了しなければならない。
- 転送された呼出を、再び転送することはできない。
- 通常呼出中に優先通話呼出が行なわれると、使用している通話/映像路数により、通話・映像が切断される。
- 自サイト内または他サイトがIS-IPシステムの場合や、他サイトがIS-MIXシステムでもチャイム音源が登録されていない場合は、チャイム放送はできない。
- (チャイム) ページング時に選択できる機器またはゾーンはサイト内で5つまで。
- 特定の発信履歴、着信履歴の保存はできない。
- チャイムページングを実行した場合、途中で終了させることはできない。
- 呼出転送とスケジュール転送を両方設定した場合は、スケジュール転送が優先される。
- インターホンアプリケーションの音量調整ウィンドウによる音量の調整は、種類により調整結果が異なる。
  - ・ 送話音量・受話音量→PCの音量は同期する。
  - ・ 呼出音量→PCの音量と同期していないため、インターホンアプリケーション自体の音量を調整する。
- システム構成により、インターホンアプリケーションで应答した場合に、通話を開始するまで時間がかかる場合がある。
- システム更新をしている間は、機器の操作はできない。

品名	パソコン用インターホンアプリケーション	図名	機能一覧/制約事項			単位	mm	作成	2011年10月20日
品番	IS-SOFT	図番	101962-4-7	頁	4/7	改訂	2	<b>アイホン株式会社</b>	

● サイト間通信の機能

- 他サイトへの通話転送はできない。
- 他サイトの(スキャン)モニターはできない。
- 12キーウィンドウボタンによる他サイトの検索はできない。
- 他サイトへのスケジュールチャイムページングはできない。
- 他サイトからの呼出を別のサイトへ転送することはできない。
- 呼出元のサイトへ呼出を転送することはできない。
- 各端末の使用状況や設定によっては、意図したサイトへ呼出を自動転送できない場合がある。  
例) 子機に他サイト呼出設定がされている場合、親機で呼出転送設定されていてもその呼出を自動転送することができない。子機のみ他サイト呼出が優先される。

■ ネットワークに関する制約事項

- PCの動作環境

OS	Windows XP Home/Professional (SP3) (64bit版は未対応) Windows Vista Ultimate/Home/Business/Enterprise (SP2) /32ビット版/64ビット版 Windows7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate/32ビット版/64ビット版 Windows8 Pro/Enterprise/32ビット版/64ビット版
PCシステム要件	プロセッサ：2GHz～ システムメモリ (RAM)：1GB RAM～ ハードディスク：10MB～(録画容量別途必要) サウンドカード：8bit full duplex(全2重)、Direct Sound対応 ディスプレイ：800×600～(×1表示*)、1024×768～(×2表示*)、1920×1200(×3表示*) ランタイム：Microsoft® .NET Framework 4.0～ ネットワーク：10BASE-T/100BASE-TX Ethernet
プロトコル	TCP/IPv4、UDP/IPv4、TCP/IPv6、UDP/IPv6、SIP他

- \*. インターホンアプリケーションのメインウィンドウサイズを示している。  
ディスプレイの解像度が必要なスペックに満たない場合は、意図したウィンドウサイズに設定できない。
- ・Microsoft、Windows、およびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

- 他サイトとの通信にはインターネット(WAN)接続が必要。
- ブロードバンドルーターに固定のグローバルIPアドレスが必要。
- ネットワーク設定例や動作確認済みルーターは当社ホームページ(<http://www.aiphone.co.jp/>)を参照。
- 無線LANはセキュリティや通信速度遅延などにより正常に動作しない場合があるため、有線LANを推奨。
- PCによる主機器へのシステム設定が必要。(IS-SOFTを主機器には設定できない。)
- インターホンアプリケーション(IS-SOFT)を使用する場合は、PC(IS-SOFT)を登録する前にインストールを行っておく必要がある。
- IS-MIXシステム内/IS-IPシステム内(1サイト内)に接続できるIP機器(IS-IPC、IS-IPMV、IS-IPDV(F)-12、IS-SOFT)は合計で最大32台まで。ただし、IS-IPCの接続台数は最大8台まで。
- IS-SOFTの接続台数は最大31台まで。  
その場合、システム内で主機器となるIS-IPC、IS-IPMV、IS-IPDV(F)-12のうち最低1台接続する必要がある。
- 納入先のネットワーク管理状況に応じて、ネットワーク管理者との打合せや設定作業が必要になる。
- ネットワーク環境により、動作に遅延が発生する場合がある。
- インターホンアプリケーションの音声と映像は、エンコード・デコード・ネットワークにより遅延が発生する場合がある。
- ネットワークの環境やPCの性能により音声、映像の途切れや遅延、フレームレート低下など正常に動作しない場合がある。
- 1つのシステム内で使用できるPC(インターホンアプリケーション)1台につき、それぞれシリアル番号を付与すること。(同一システム内で、同一シリアル番号の二重登録は不可)
- インターホンアプリケーションの時刻とPCの時刻は異なる場合がある。
- ネットワークを経由した映像出画や(チャイム)ページングに時間がかかる場合がある。

品名	パソコン用インターホンアプリケーション	図名	制約事項			単位	mm	作成	2013年5月1日
品番	IS-SOFT	図番	101962-5-7	頁	5/7	改訂	3	<b>アイホン株式会社</b>	

- 本システムにおいて同一サイト内で機器を動作させるための条件
  - ・ 同一ネットワークセグメントであること
  - ・ 異なるネットワークセグメントの場合は、本システムで構成されるルーターやL3スイッチなどにおいて、マルチキャストパケットを転送する設定ができること
    - ※本機はマルチキャストグループの制御にIGMPv2 (IPv4の場合)、MLDv2 (IPv6の場合)を使用
  - ・ 拠点間で構成する場合には、本システムで使用するプロトコルに対応していること。(例: Layer2VPNなど)  
本システムの通信プロトコル:TCP/IPv4、UDP/IPv4、TCP/IPv6、UDP/IPv6、SIP他
- サイト間接続を行なう場合のルーター、L3スイッチに必要な条件  
本システムで構成されるルーターやL3スイッチなどで、本機が直接接続されるルーター、L3スイッチなどにおいて
  - ・ NAT機能が設定できること
  - ・ UPnP機能をオフ(無効)に設定できること (IPv4の場合)
  - ・ 個別にポート開放の設定ができること (プロトコル:UDP)  
(開放するポート数はシステム構成により異なる)

設定ポート範囲	UDP	1~65535
	TCP	1~65535
UDP ポートフォワーディング 設定数	1サイト	8ポート
	IP-IPC	3ポート
	IS-IPMV	2ポート
	IS-SOFT	2ポート
	IS-IPDV-12	1ポート
	IS-IPDVF-12	1ポート

(例)ルーターの配下にIS-IPMV1台、IS-SOFT1台を設置する場合  
 $8\text{ポート} + 2\text{ポート} \times 1\text{台} + 2\text{ポート} \times 1\text{台} = 12\text{ポート}$

- ネットワーク上のすべての機器のアドレスを、IPv4またはIPv6のいずれかに統一し、同一ネットワーク上にIPv4とIPv6を共存させない。
- 外部サーバー (NTP・DNS・SMTP) は、本機で設定したIPバージョンでアクセスできること。
- 本機はDHCPv6サーバーでは動作しない。
- 使用するネットワーク帯域:320k~8Mbps (IP機器1台あたり)

品名	パソコン用インターホンアプリケーション	図名	制約事項			単位	mm	作成	2013年5月1日
品番	IS-SOFT	図番	101962-6-7	頁	6/7	改訂	4	アイホン株式会社	

## ■設定項目

タブ	タイトル	項目	設定範囲	
プリファレンス1	イベント アクション	最大化	ON(チェック有)/OFF(チェック無)	
		バルーン表示	ON(チェック有)/OFF(チェック無)	
		呼出音	ON(チェック有)/OFF(チェック無)	
	記録	録画録音保存 ディレクトリ	(保存ファイルのディレクトリを指定する)	
		最大記録容量	0.00~500 GB	
		画像記録方式	1枚/連続	
		自動記録	ON/OFF	
		通話録音 ※1	ON/OFF	
プリファレンス2	表示	表示言語	英語/フランス語/スペイン語/ドイツ語/オランダ語/イタリア語/日本語	
		呼出未応答表示	ON/OFF	
		リスト表示順序	アイウ/123	
	呼出音種	玄関子機呼出音 (ドアホン子機)	通常	1/2/3/4/5/6
			優先	1/2/3/4/5/6
			緊急	1/2/3/4/5/6
		室内子機呼出音 (受話器付子機)	通常	1/2/3/4/5/6
			優先	1/2/3/4/5/6
			緊急	1/2/3/4/5/6
	通話	通話方式	HF(ハンズフリー/PTT(プレストークのみ))	
短縮1	短縮	短縮1~12	(各短縮ボタンに機器、ゾーンまたは他サイトを登録する)	
短縮2	短縮	短縮13~24	(各短縮ボタンに機器、ゾーンまたは他サイトを登録する)	
転送	呼出転送	転送	ON/OFF	
		転送先 ※5	(親機または他サイトより選択)	
		転送遅延 ※5	0~60秒	
	スケジュール 転送	転送	ON/OFF	
		スケジュール転送先 ※2	(親機または他サイトより選択)	
	外線発信	使用しない		
スケジュール 外線発信	使用しない			
プライバシー	プライバシー	プライバシーモード	プライバシー1/プライバシー2/OFF	
		プライバシー2 呼出音 ※3	1/2/3/4/5/6	
ネットワーク	IPバージョン	-	IPv4/IPv6	
	主機器	IPアドレス	IPv4	0~255(フィールドごとに)
			IPv6	0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff
		通信ポート	IPv4	1024~65535
			IPv6	5060(変更不可)
		通信パスワード	最大16文字までの英数字	
	マルチキャスト アドレス	(主機器から自動的に取得)		
	使用するNIC	-	(リストから選択)	
	PC アプリケーション	IPアドレス	(PCIによる)	
		MACアドレス	(PCIによる)	
		機器名称	最大24文字の半角英数	
通信ポート		(PCIによる)		
音声ポート		(主機器から自動的に取得)		
映像ポート		(主機器から自動的に取得)		
シリアル番号	-	(※4)		
メンテナンス	デバイス	マイク(送話音)	-	
		スピーカー(受話音)	-	
		トーン(呼出音)	-	
	初期化	-	-	

※1. [画像記録方式]で[連続]が選択されている場合に設定可能

※2. (スケジュール)転送でONが選択されている場合に設定可能

※3. [プライバシー2]が選択されている場合に設定可能

※4. 付属のシートに記載されている固有のシリアル番号を入力すること

※5. [呼出転送]でONが選択されている場合に設定可能

品名	パソコン用インターホン アプリケーション	図名	設定項目		単位	mm	作成	2013年5月1日
品番	IS-SOFT	図番	101962-7-7	頁	7/7	改訂	2	<b>アイホン株式会社</b>